

## Ⅱ 事業の概要

## 1 食肉衛生検査状況

### (1) と畜検査頭数

平成24年度における総検査頭数は80,219頭で、畜種別内訳は、牛は7,892頭(和牛2,234頭、乳牛5,658頭)、豚は72,304頭、とく6頭、めん羊12頭、山羊5頭であった。年間の1日当たりの平均検査頭数は、牛33頭、豚299頭であった。

### (2) 検査結果に基づく措置

検査の結果、と体の一部を廃棄するなどの処分をした総頭数は38,467頭(総検査頭数の48.0%)であった。

#### ア 禁止

牛1頭を高度の黄疸でと殺禁止とした。

#### イ 全部廃棄

全部廃棄頭数は127頭で、畜種別では牛84頭、豚43頭であった。原因別では、豚丹毒2頭、膿毒症27頭、敗血症19頭、尿毒症3頭、高度の黄疸9頭、高度の水腫45頭、牛白血病11頭、全身性の筋肉変性9頭、腫瘍の多発1頭、全身性の出血性炎症1頭であった。

#### ウ 一部廃棄

筋肉、内臓の一部を廃棄したものは、38,339頭で、畜種別では牛5,145頭(処分率65.2%)、とく5頭(83.3%)、豚33,184頭(45.9%)、めん羊4頭(33.3%)、山羊1頭(20.0%)であった。

### (3) 病畜検査

生体検査時に起立不能、歩行困難等の異常があるなど、何らかの疾病が疑われた679頭の病畜を検査した。畜種別では、牛669頭(98.5%)、とく4頭(0.6%)、豚6頭(0.9%)であった。

検査の結果全部廃棄処分したものは83頭(牛81頭、豚2頭)であり、畜種別の全部廃棄率としては牛12.1%、豚33.3%であった。

### (4) TSE (BSE) スクリーニング検査

平成13年10月18日から、牛全頭に対してBSE(牛海綿状脳症)スクリーニング検査を開始し、平成17年10月1日からは、めん羊・山羊についても検査対象を拡げてTSE(伝染性海綿状脳症)スクリーニング検査を実施している。平成24年度の検査頭数は7,914頭(牛7,891頭、とく6頭、めん羊12頭、山羊5頭)であり、検査結果は全て陰性であった。

(5) と畜検査の詳細

ア 月別と畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊	開場日数
		和牛	乳牛	計						
4	6,635	235	473	708			5,923	3	1	20
5	7,083	167	456	623			6,460			21
6	6,854	190	449	639		1	6,210	2	2	21
7	6,400	189	516	705			5,695			20
8	6,317	185	443	628			5,689			21
9	6,124	175	443	618			5,506			19
10	6,946	174	517	691		1	6,253	1		22
11	7,122	209	534	743		1	6,378			21
12	6,973	226	499	725			6,247	1		19
1	6,481	156	410	566		1	5,912	1	1	19
2	6,359	156	413	569			5,790			19
3	6,925	172	505	677		2	6,241	4	1	20
24年度合計	80,219	2,234	5,658	7,892	0	6	72,304	12	5	242
23年度合計	82,485	2,083	5,636	7,719	0	4	74,751	8	3	243
前年度比(%)	97.3	107.2	100.4	102.2	—	150.0	96.7	150.0	166.7	99.6

イ 月別病畜検査頭数

月	総頭数	牛			馬	とく	豚	めん羊	山羊
		和牛	乳牛	計					
4	47	1	44	45			2		
5	49	2	46	48			1		
6	64	6	57	63		1			
7	65	4	60	64			1		
8	74	6	68	74					
9	54	3	51	54					
10	66	4	60	64		1	1		
11	55	3	51	54		1			
12	53	8	45	53					
1	42	4	37	41		1			
2	55	5	50	55					
3	55	2	52	54			1		
24年度合計	679	48	621	669	0	4	6	0	0
23年度合計	673	62	603	665	0	3	5	0	0

ウ 産地別搬入頭数

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
鳥取市	656			1,876		
岩美町	1			1,278		
八頭町	245					
若桜町	68			774		
智頭町	23					
(東部地区計)	993	0	0	3,928	0	0
倉吉市	533			2,868		
湯梨浜町						
三朝町	118					
北栄町	772			3,920		
琴浦町	4,198		5	20,693		
(中部地区計)	5,621	0	5	27,481	0	0
米子市	28			11	9	2
境港市				8		2
南部町	129			236		
伯耆町	83			6		
日吉津村						
大山町	708			26,670	3	1
日南町	123		1	2,057		
日野町	5					
江府町	36					
(西部地区計)	1,112	0	1	28,988	12	5
<b>鳥取県合計</b>	<b>7,726</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>60,397</b>	<b>12</b>	<b>5</b>

産地	牛	馬	とく	豚	めん羊	山羊
福島	1					
島根	4					
岡山	36					
広島	3			11,907		
愛媛	3					
高知	101					
大分	18					
<b>県外合計</b>	<b>166</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>11,907</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>総計</b>	<b>7,892</b>	<b>0</b>	<b>6</b>	<b>72,304</b>	<b>12</b>	<b>5</b>



才 病類別一部廃棄頭数

区分	疾病名	豚	牛			とく	めん羊	山羊
			和牛	乳牛	計			
呼吸器系	肺炎(SEP様)	9,324			0			
	〃(ヘモフィルス様)	210			0			
	〃(その他の型)		79	201	280	4		
	肺膿瘍	115			0			
	胸膜炎	10,556	309	918	1,227		2	
	小計	20,205	388	1,119	1,507	4	2	0
循環器系	心外膜炎	3,157	9	263	272	1	2	
	心筋炎			8	8			
	小計	3,157	9	271	280	1	2	0
消化器系	胃炎		109	412	521	1		
	胃潰瘍		1	3	4			
	腸炎	777	74	217	291	1		1
	腸間膜水腫	1	1	4	5			
	腸間膜脂肪壊死		139	13	152			
	腸結節虫		2	40	42			
	腸間膜抗酸菌症	215			0			
	腸気泡症	1			0			
	肝炎(膿瘍型)		114	327	441	1		
	〃(鋸屑肝型)		488	815	1,303			
	〃(胆管炎型)		37	65	102			
	〃(その他の型)	447	17	51	68			
	肝包膜炎	5,590	132	475	607		2	
	退色肝	644	8	134	142			
	肝硬変		1	9	10			
	肝富脈斑		34	202	236			
	肝蛭症			1	1			
	寄生肝(豚回虫)	12,224			0			
	腹膜炎	1,080	2	60	62			
小計	20,979	1,159	2,828	3,987	3	2	1	
泌尿・生殖系	腎炎	430	78	275	353			
	膀胱炎	2	12	28	40			
	子宮内膜炎	1	14	76	90			
	乳房炎			120	120			
	小計	433	104	499	603	0	0	0
運動器系	放線菌症			4	4			
	膿瘍	1,449	8	36	44	2		
	関節炎	216	5	205	210			
	骨折	18	9	22	31	1		
	脱臼	1	5	57	62			
	筋肉変性	41			0			
	水腫	205	16	205	221	1		
	褥瘡		4	114	118			
	筋出血(打撲)	1,363	564	1,303	1,867	2		
小計	3,293	611	1,946	2,557	6	0	0	
炎症による内蔵全廃	589			0				
腫瘍	1		2	2				
黄疸				0				
合計	48,657	2,271	6,665	8,936	14	6	1	
廃棄実頭数	33,184	1,484	3,661	5,145	5	4	1	

カ 病畜疾病別検査頭数

病名	畜種	豚	牛			とく	合計
			和牛	乳牛	計		
禁と 止殺	高度の黄疸			1	1		1
	小計	0	0	1	1	0	1
全部 廃棄	膿毒症	1	2	2	4		5
	敗血症	1		10	10		11
	尿毒症		1	1	2		2
	高度の黄疸			9	9		9
	高度の水腫		4	41	45		45
	豚丹毒				0		0
	白血病			10	10		10
	その他		1		1		1
小計	2	8	73	81	0	83	
循 吸 器 系 ・ 呼	心外膜炎			4	4		4
	肺炎		1	19	20	2	22
	肺膿瘍				0		0
	胸膜炎			1	1		1
	小計	0	1	24	25	2	27
消 化 器 系	鼓脹症		1	3	4		4
	弛緩症				0		0
	四胃変位		2	49	51	1	52
	創傷性胃炎				0		0
	胃炎			13	13		13
	腸炎			12	12		12
	腸間膜脂肪壊死		1	1	2		2
	腹膜炎		1	11	12		12
	肝炎		1	4	5		5
	肝膿瘍		2	5	7		7
	胆管炎		1		1		1
	肝硬変			2	2		2
	肝蛭症				0		0
小計	0	9	100	109	1	110	
泌 尿 器 ・ 生 殖 器 系	腎炎			4	4		4
	膀胱炎		1		1		1
	尿石症		2	1	3		3
	臍ヘルニア				0		0
	子宮蓄膿症			3	3		3
	子宮内膜炎			3	3		3
	子宮捻転			2	2		2
	子宮脱・膣脱		1	3	4		4
	脱肛				0		0
	乳房炎			70	70		70
	難産				0		0
小計	0	4	86	90	0	90	
運 動 器 系	骨折	1	8	17	25	1	27
	関節炎		2	154	156		156
	脱臼	1	4	47	51		52
	骨軟症		1		1		1
	膿瘍	1		3	3		4
	筋間出血		1	5	6		6
	筋間水腫		1	2	3		3
	蹄病		1	22	23		23
	フレグモーネ				0		0
	小計	3	18	250	268	1	272
そ の 他	放線菌病			3	3		3
	熱射病			3	3		3
	産後起立不能症		4	57	61		61
	原因不明起立不能症		3	16	19		19
	腫瘍			1	1		1
	その他	1	1	7	8		9
小計	1	8	87	95	0	96	
合計		6	48	621	669	4	679

## (6) 試験室内検査実施状況

### ア 行政検査（精密検査）

精密検査（と畜検査に係る検査）の実施頭数は944頭で、検査延件数は4,944件であった。

### イ 受託検査

（株）鳥取県食肉センターから76件の委託を受けて細菌検査を実施した。

### ウ 調査研究

一般病理検査、食品衛生月間に行った器具や手指のふき取り及び厚生科学研究に係る細菌検査等、合計1,704件の検査を実施した。

### エ TSEスクリーニング検査状況

7,914頭（牛7,897頭、めん羊12頭、山羊5頭）全頭につきTSEスクリーニング検査をおこなったが、その全てが陰性であった。

## 試験検査の状況

### (ア) 行政検査（と畜検査に係る検査）

畜種	検査区分	検査頭数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
牛		548	136	2312	125	87	2660
豚		396	244	2040	0	0	2284
合計		944	380	4352	125	87	4944
平成23年度		913	289	4330	296	93	5008

### (イ) 受託検査

項目	検査区分	受託件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	検査延件数
ふきとり検査	牛	26	0	26	0	0	26
	豚	50	0	50	0	0	50
合計		76	0	76	0	0	76
平成23年度		75	0	75	0	0	75

### (ウ) 調査研究

項目	検査区分	検査件数	顕微鏡検査	微生物検査	病理組織検査	理化学検査	その他	検査延べ件数
一般病理検査		10	0	0	100	0	0	100
微生物汚染防止		30	0	150	0	0	0	150
精度管理		7	0	13	0	0	0	13
厚生科学研究		70	0	1414	0	0	0	1414
その他		17	0	7	0	0	20	27
合計		134	0	1584	100	0	20	1704
平成23年度		396	0	3762	60	8	48	3878



(エ) T S Eスクリーニング検査状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
分類	ア 生後24ヶ月齢以上の牛のうち、生体検査において運動障害、知覚障害、反射又は意識障害等の神経障害が疑われるもの	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ 生後30ヶ月齢以上の牛	168	149	156	165	182	127	162	162	154	154	145	162	1886
	ウ その他(ア及びイ以外の牛)	540	474	484	540	446	491	529	582	571	413	424	517	6011
	エ めん羊、山羊	4	0	4	0	0	0	1	0	1	2	0	5	17
	計	712	623	644	705	628	618	692	744	726	569	569	684	7914
	陽性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2 と畜場等の衛生管理指導

### (1) 枝肉等の衛生度把握

と畜場の衛生状態を把握するため、枝肉、食肉及び器具等の拭き取り検査を実施し、検査結果に基づき衛生指導を行った。

#### 拭き取り検査結果

区分	項目	実施回数	件数	成績	<10	10 <sup>1~2</sup>	10 <sup>2~3</sup>	10 <sup>3~4</sup>	10 <sup>4</sup> ≦
枝肉	O157	12	36	陰性36	-	-	-	-	-
	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	52	833		803	30	-	-	-
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	51	818		52	366	336	64	-
食肉	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	6		6	-	-	-	-
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	6		1	2	2	1	-
器具等	大腸菌群数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	12		12	-	-	-	-
	一般細菌数 ( / c m <sup>2</sup> )	1	12		-	1	8	3	-

### (2) 食品衛生月間

食品衛生月間(8/1~8/31)に合わせて枝肉等の拭き取り検査を実施し、家畜の出荷者に対しては清潔な生体搬入を、食肉業者には衛生的な食肉の取扱いを呼びかけるビラを配布した。さらにと畜場入り口に垂れ幕及び立て看板を設置して来場者の衛生意識の高揚を図った。

### (3) 従事者の衛生教育

と畜従事者全員を対象として、と畜場の衛生管理及び枝肉の糞便汚染防止について講習を行い、理解を深めた。

### (4) 食品営業許可施設の監視指導

と畜場に併設する食肉処理業、食肉販売業、食品の冷凍冷蔵業の食品営業許可施設については、毎月1回監視を実施し、不適事項については改善するよう指導した。

### 3 と畜検査データフィードバック事業

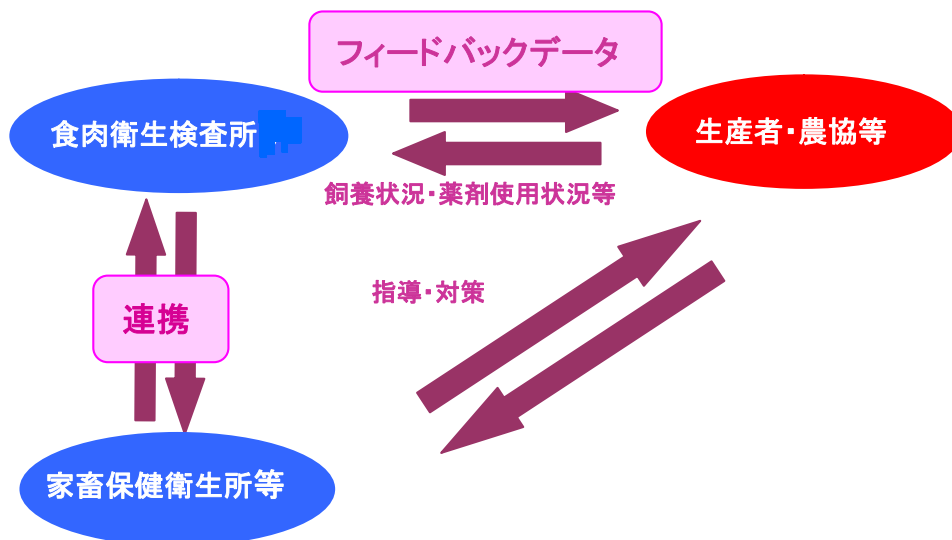
#### (1) 生産者等へのフィードバック

食肉の安全性確保対策の一環として、平成6年4月から検査データ・フィードバック事業を継続している。

と畜検査で得た家畜の疾病状況を1ヵ月ごとのデータとして取りまとめ、家畜保健衛生所及び生産者へフィードバックしている。

当検査所、家畜保健衛生所及び生産者が連携、協力していくことで、家畜の疾病排除、疾病予防、生産性の向上、ひいては安全な食肉の提供に寄与している。

検査データ還元フロー



フィードバック事業参加者

区 分	牛	豚
家畜保健衛生所	3	3
生産者	31	31

#### (2) 臨床獣医師へのフィードバック

臨床獣医師から診断動物についての検査内容にかかる問い合わせが34件あり、健康な家畜の生産現場との連携を図った。

#### 4 検体採取等の協力

依頼者	目的	検体
鳥取大学農学部獣医学科	家畜の体外受精に関する研究	豚及び牛の子宮及び卵巣
	豚の生殖器の構造と機能	豚の陰茎
	牛の蹄病に対するCT画像解析に関する研究	牛の後肢蹄関節
(株)西日本JA畜産名和農場	豚病変の確認検査	豚の肺
鳥取県福祉保健部健康政策課	豚の感染症流行予測調査(日本脳炎)	豚の血液
(独)家畜改良センター 鳥取牧場	牛の体外受精試験	牛の卵巣
鳥取県農林総合研究所 畜産試験場	牛の体外受精の効率的な生産に関する試験	牛の卵巣
(社)家畜改良事業団 家畜バイテクセンター	牛の体外受精のための卵子採取	牛の卵巣
鳥取県倉吉家畜保健衛生所	家畜人工授精師講習会の教材	牛の子宮及び卵巣
クラレノリタケデンタル 株式会社	歯科用接着材料の研究開発	牛の切歯
(財)動物臨床研究所	牛の静脈などを用いた人工血管に関する研究	牛の頸静脈

#### 5 調査研究

牛と畜解体ラインで、枝肉及び内臓肉について、腸管出血性大腸菌等の細菌汚染状況を調査し、枝肉及び内臓肉のと畜処理工程における衛生管理の向上のための手法を検討した。

#### 6 食肉衛生検査所PR事業

平成24年度には下記の視察・研修を受け入れ、事業説明・PR等を積極的に行った。

##### 視察・研修会の概要

月日	来訪団体名等	研修会	受講者数
8月31日	倉吉北高等学校生徒及び担当教諭	食品衛生学研修	24名
9月3日 ～9月7日	鳥取環境大学大学院・鳥取大学農学部生物資源環境学科 学生	インターンシップ研修	2名
10月17日(水)	鳥取大学農学部獣医学科5年次学生及び担当教官	公衆衛生学実習	39名
1月18日(金)	倉吉農業高等学校生徒及び担当教諭	就業準備出前講座(農業教育支援事業)	14名
合計		4回	79名